

おしゃべり通信

No. 277 R5.1.15 発行 如春会 浦田医院

健康な子の死亡、後絶たず=オミクロン株流行で —「ワクチン、正しい情報を」

新型コロナウイルスのオミクロン株流行に伴い、健康な子が感染して亡くなる例が増えています。死亡例の半数に基礎疾患がないことも解っており、ワクチン接種に関する正しい情報を得た上での判断が求められます。

国立感染症研究所などによると、同株流行前の昨年末時点では、亡くなった20歳未満の感染者は累計3人でした。しかし、同株流行による感染者総数の増加に伴い、今年1~8月では41人に急増しています。

このうち詳細に調査できた29人を分析すると、14人には中枢神経疾患や先天性心疾患などがあつた一方、残る15人には基礎疾患がなかったのです。

15人の内訳は0歳4人、1~4歳2人、5歳以上9人。医療機関到着時の症状は発熱や意識障害などが目立ち、6割超が発症後1週間未満で亡くなっています。死亡に至る主な経緯は、多くの例で中枢神経系や循環器系の異常が疑われており、呼吸器系異常はありませんでした。

厚生労働省によると10月下旬以降、20歳未満の新規感染者数は増加傾向が続いており、今月13日までの1週間では約25万7000人で、感染者全体の3割近くを占めています。

聖マリアンナ医科大(川崎市)の勝田友博准教授(小児感染症)は、子どもを新型コロナから守る方法としてはワクチンが最有力であり、保護者は『何となく不安だから打

たせない』のではなく、感染予防効果や副反応を正しく知った上で接種を受けさせるかどうかの判断をしてほしい」と訴えています。更に、今冬はインフルエンザ流行も懸念され、幼児らがかかると脳症の危険もあることから、やはり「ワクチンをしっかり打つべき!」と強調しています。体調がおかしいと思ったら、積極的に休む/休ませる勇氣を持つことは、社会人として基本中の基本と心得ましょう。
文責) S.URATA MD 2022/12/20



他人の目を気にするのは杞憂 みんなはあなたを見ていない
【科学が証明! ストレス解消法】
2022/11/18 ヘルスケア

自分の髪形や服装が変じゃないか気になる。ある飲食店で誰かが自分のことを見ているのではないかと、誰かの視線を意識してしまう——。そういった自意識過剰ともいえる「気にしすぎ」な一面は、誰もが持っているものです。一方、「スポットライト効果」という言葉があり、これは自分の外見や行為に対して、他者が実際以上に興味を持っていると感じる「自己中心的な偏見」を指します。

コーネル大学のギロビッチ氏は、学生たちを対象にスポットライト効果を確かめる、心理実験を行い(1999年)、以下の結果を得ています。

- ① 大多数の人から「こんなシャツは恥ずかしくて着られない」と感じるTシャツを着てもらい、学生集会に1分ほど滞在した後、退出してもらおう。
- ② その学生集会で、「さきほど、ここに変なTシャツを着た人が来たことを覚えている人はいますか?」と質問すると、手を挙げたのは全体の24%にとどまっていた。つまり、当人が、恥ずかしい、早くこの場から退出したいと感じるような、誰が見ても変なTシャツを着ている人でさえ、4人に1人しか見ていないという結果が明らかに

なつたのです。それなら、普通におしゃれしている程度では、ほとんどの人が気付いていない、自分自身が気にしているだけであつて、周りの人は、あなたが感じているようには感じていないと結論してもよいというわけです。

心理学者のアラン・フェニングスタインが提唱した「自己標的バイアス」という心理学用語があります。(1979年)。

- ① 50人のクラスメートを被験者にテストを返却する際、「みんなよくできていたが、1人だけできていない人がいた」と告げたところ、2%の筈なのに20%の生徒が「自分ではないか?」と不安に感じた。
- ② 同じシチュエーションで、「隣の生徒がそうだと思うか?」と尋ねられ、「そう思う」と答えた生徒は8%
- ③ 念のため8人のグループをつくり、「この中の誰か1人にデモンストレーションをしてもらおう」と指示しておき、誰が選ばれるかを8人に聞いたところ、不思議なことに、他7人が選ばれる確率よりも、自分が選ばれると答えた人の方が多かった。

以上のように「自分ではないか?」と思うのも、「自己標的バイアス」によるものと理解されます。

人間は、どうしても自分が気になってしまう生き物です。しかし、以上の実験を踏まえると、それには“良かれ悪しかれ”主観的バイアスが掛かっている、周りは必ずしもそうだとは思っていないということが分かります。

特に「自己評価を低く見る」ことは“良かれ悪しかれ”すでに偏見であり、無駄な葛藤を生んでいるだけにすぎません。周囲に悪意のある集団がいるとしたら、これは別の問題になりますが、「周りは、あなたが思っている以上に、あなたを見ていない」ことを納得し、自分らしさを楽しみましょう。

(堀田秀吾/明治大学教授、言語学者の一文より、一部改変)

文責:URATA.U.MD